

# モリメイト通信

本気で遊ぼう！モリメイト

## 1月14日（木曜日）安全対策をしっかりと！枯れマツ除伐

【参加者：池本、越智宏、越智美、梶川、北、木谷、芝田香、芝田美、杉、鈴木哲、鈴木明、中 計12名】

今年初めてのモリメイト活動である。枯れマツの除伐作業開始にあたり、「作業の安全7か条」を確認しあった。

サブコテージからカブトムシの森に向かって散策路周辺の枯れマツを除伐していった。チェーンソーを扱う者は、まず、ヘルメット、チャプスなどの防護するものを身につけた。除伐する木が決まると作業中の看板と倒れる方向に赤いコーンを立て、安全を確認して除伐。幹や枝の処理は、距離を保ち安全確認しながら行っていった。これからも安全を最優先に余裕をもって作業していきたい。



樹齢20年ほどの枯れマツ



今日では32本。あまりの多さに驚く。倒れていくときの轟音が松の悲鳴に聞こえ心が痛む。そばに育つ1メートルほどの松の幼木に「がんばれよ」と声をかけた。

## 1月21日（木曜日）いろいろしました・春隣り

【参加者：池本、越智宏、越智美、梶川、木谷、芝田香、芝田美、杉、鈴木哲、鈴木明、中 計11名】



笹の中の斜面に立つ枯れマツの除伐は足場が悪く難行



サギソウ園のテラスの真ん中にあるハンノキの手入れとウッドデッキの下に降りて雑草や莠を刈る



ちょっとおどけて



高枝切りで枝を剪定



杉さんチェーンソーに挑戦



作業の後は道具のメンテナンス



1月のモリメイト会議 ・シイタケの菌打ち体験中止にあたり、菌駒は森林公園とモリメイトが購入し菌打ち  
 ・花菖蒲園の拡張を2月から開始  
 ・事務所から 子どもキャンプ中止 など

## 1月28日(木曜日)

### シイタケの原木運びとシイタケランドの整備、枯れマツの除伐

【参加者:池本、梶川、越智宏、越智美、北、木谷、芝田香、芝田美、杉、鈴木哲、鈴木明、中 計12名】

もうすぐ春ですね(紅梅・白梅・蠟梅・水仙の花が咲き始める)



蠟梅の木で春を待つカマキリの卵

コロナ感染緊急警戒宣言が三重県に出されたため「シイタケの菌打ち体験」のイベントが中止となった。準備した原木と購入済みの菌コマがあるので、事務所とモリメイトが手分けして菌打ちすることにした。そこで、原木を「カブトムシの森」からビジターコートまで運んだ。



そのあと、シイタケランドの整備を行った。枯れ葉が積もり草はあまり生えていなかったが、笹がはびこっているところがあり手鎌と枝切りばさみで刈っていった。そのあと、近くの細い杉を間伐してシイタケのホダ木を立てかける横木と手すりの支柱を作った。滑りやすくなっていた入り口の階段も修理した。



シイタケランド周辺の森が手つかずで荒れ放題になっていたため、枯れた木を除伐し、混みあった細木を間伐。シイタケランドにも風が通り、ホダ木にとってもいい環境になった。

午後からは先週に引き続き枯れマツの除伐。サギソウ園から3番東屋までの散策路沿いには、枯れたマツが何本もあった。12月にはまだ青い葉をつけていた木が1月にはすっかり茶色になっている松枯れ、伐っても伐っても追いつかないのが現状である。笹の中で枯れているものも多く、除伐した後、道まで引っ張り出し、幹を伐り、枝を払って処理をした。ブロワーで綺麗にし、看板やコーンを片付け、今日の作業も怪我なく終わることができた。



□